



ライオンズクラブとは

We Serve

LIONS の意味は「Liberty Intelligence Our Nation's Safety」（自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる）の頭文字を並べたもので、これがライオンズクラブのスローガンとなっています。

ライオンズクラブの目的は？



「奉仕」こそが、ライオンズクラブのメンバーである私たちの生命であり、使命です。

国連が 1945 年に組織されたとき、ライオンズクラブ国際協会は多くの分野で重要な役割を果たし、1947 年以来、国連・経済社会理事会に対して、非政府団体の一つとしてライオンズクラブ国際協会が顧問的立場にあります。

また、盲人その他視力障がい者への援助は、1925 年の年次大会で、ヘレン・ケラー女史が盲人のための援助を訴えて以来、長年の間、ライオンズにとって主要な

奉仕活動となっており、発展途上国の子供の失明を防ぐための病院建設等大きな成果を上げております。

奉仕活動は、社会が必要とする全方位にわたり、地球環境問題改善、献血・骨髄バンクへの協力、献眼・献腎など臓器移植、薬物乱用防止、スポーツ奨励等の青少年健全育成、高齢者福祉、身しょう者福祉、救急救命士育成・災害ネットワーク形成等災害に対する緊急対策、発展途上国への小学校建設等の国際貢献等々、行政の手が及ばない分野にも、過去の経験にとらわれず、次々とタイムリーな活動をしております。

ライオンズクラブの活動は？

各クラブは、その地域社会で真に要求されていることを、その目で、耳で、足で探し出し、その奉仕の方法を研究し、実践します。奉仕は会員個人が、日常、職域、人間関係を通じて行うだけでなく、クラブのチームワークを発揮して行うことにより、また、同一地域に複数のクラブがあるときは協力することによってさらに有意義となり、効果を取めることができます。私たちはこれを「アクティビティ」と呼んでいます。このアクティビティこそライオンズクラブの奉仕活動の特色です。つまり、ライオンズクラブは単なる社交クラブでもなく、寄付団体でもなく、また慈善団体でもない、国際協会を構成する一単位で、クラブの会員の力を集結して諸般のアクティビティを実行する国際的な社会奉仕団体なのです。



(上部および最上部 2 枚の写真は東京都障害者スポーツ大会の支援の様様です)